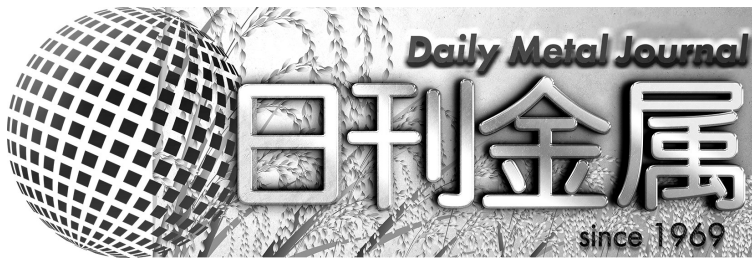


令和4年(2022年) 8月30日(火) 13952号



株式会社 日刊金属

本社 大阪府北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankinzoku.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円

非鉄金属市況・需給動向7月報告

金ドル高-後退懸念 下落から上昇

JOGMEC

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構(細野哲弘理事長)がこのほど発表した7月の金・白金族市況動向報告によると、金は約20年ぶりのユーロ・円安、ドル高水準で前半は下落、後半は欧州の景気後退懸念などから上昇した。

金市況動向

①ドル高進行、約20年ぶりのユーロ・円安水準で下落:

1,796.6US\$/ozでスタート。インド政府が需要抑制や貿易赤字縮小のため金の輸入関税を7.5%から12.5%に引き上げたほか、米国ISM製造業景況指数が53.0と予想(54.5)に届かなかったことなどを反映、前月終値より下落したが翌日には値を戻し、当月最高値の1,807.7US\$/ozをつけた。しかし翌5日以降は、ユーロや円に対してドル高が続き、下落基調が15日まで継続、1,704.4US\$/ozまで下落した。6日発表の米連邦公開市場委員会(FOMC)では次回会合で再び0.75%の利上げが示唆され、13日発表の米消費者物価指数は対前月比1.3%増と予想(1.1%増)を上回る伸びとなった。14日には、2002年12月以来となる約20年ぶりにユーロドルのパリティ(1€=1US\$)に近づき、円も24年ぶりに139円/US\$となったこと、また中国のゼロコロナ政策やインドの輸入関税引き上げによる需要減退も影響した。

②欧州の政策金利上昇と米国GDP悪化で値を戻す:

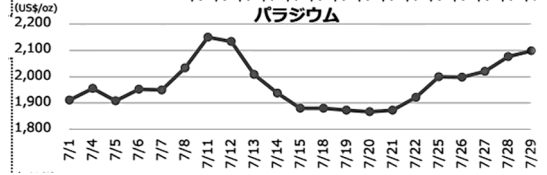
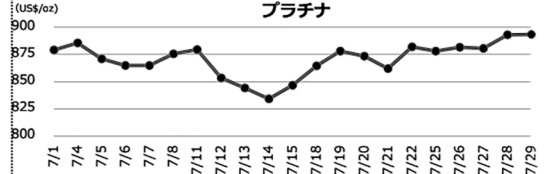
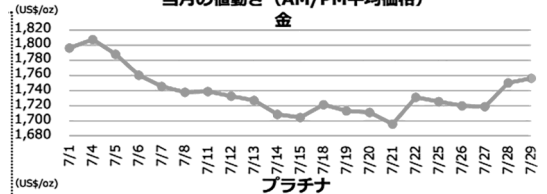
週明け18日には値を戻したが、21日に当月最安値の1,695.8US\$/ozをつけた。しかし同日、欧州中央銀行(ECB)が政策金利の0.50%引き上げを決め、景気後退への警戒感などから翌22日、対前日比35US\$/oz上昇した。また28日発表の米GDP第2四半期速報値が対前期比年率0.9%減のマイナス成長となったことでさらに上昇、翌日1,756.2US\$/ozで越月した。

白金族(PGM)

①プラチナ市況:

879.0US\$/ozでスタート。欧州におけるロシアからのエネルギー供給不安、それによる景気後退懸念や自動車生産の低迷などから、800US\$/oz台の安値が継続した。14日、金につられ下落し、当月最安値の834.0US\$/ozをつけた。翌日以降は、欧米の資源会社などの株価が好調なこ

当月の値動き(AM/PM平均価格)
金



となどを背景に上昇し、当月最高値の893.5US\$/ozで越月した。

②パラジウム市況:

1,910.5US\$/ozでスタート。11日、露から独に天然ガスを供給するパイプライン「Nord Stream1」の停止報道を受け、露・欧州関係の悪化懸念から上昇、当月最高値の2,150.5US\$/ozをつけた。その後はドル高の影響などから下落に転じ、20日、当月最安値の1,867.0US\$/ozをつけたが、22日以降金・プラチナ同様回復し、2,098.0US\$/ozで越月した。

③JSC Afromet社(露):

ジンバブエKuvimba Mining House (KMH) 社と50%ずつ保有していたジンバブエGreat Dyke Investments (GD) 社の株式をKMH社に売却、ジンバブエDarwendale PGMプロジェクトから完全撤退。(6月9日)

電気・ガス料金支払い猶予 9月分も継続 経産省

経済産業省はこのほど、新型コロナウイルス感染症の影響により電気・ガス料金の支払いに困難な事情がある個人や企業に対し、未払いによる供給停止猶予など柔軟な対応を行うことを電気・ガス事業者に要請しており、9月分の料金についてもさらに1か月繰り延べるなど特別措置の申請を認可したと発表した。

全国めっき技術コンクール開催

全鍍連

全国鍍金工業組合連合会（苅宿充久会長、東京都港区）はこのほど、令和3年度「全国めっき技術コンクール」の参加申し込みを締め切り、審査委員会による外観審査を東京と大阪で行った。今年度の参加は計432件で2019年の523件には及ばなかったが昨年の396件を上回った。結果は秋に発表される。

鍍金工業界もコロナの影響を受け、大半の企業が売上高・受注量的大幅減を強いられ、組合員の生産額調査でも2020年4月から今年1月までの実績は353,839百万円、前年比13.4%マイナスとなっている。

参加は、研磨・装飾クロムめっき部門27件▷装飾クロムめっき部門77件▷亜鉛めっき部門137件▷無電解ニッケルめっき部門113件▷硬質クロムめっき部78件。審査は8月、コロナ予防



東京会場の審査の様子。全国鍍金工業組合連合会ホームページより。

のため東京都港区の機械振興会館と大阪市内の大阪府鍍金工業組合に分けて実施。東京では研磨・装飾クロムめっきなど3部門、大阪では亜鉛めっきなど2部門に手分けし、研磨やめっきの状態などの評価を続けた。

学生デザインコンテスト 作品募集

マグネシウム協会

一般社団法人日本マグネシウム協会は第32回学生マグネシウムデザインコンテストの作品を募集している。国内の短大・大学・大学院、高等専門学校、工業系高校の在学学生個人・グループが対象で、応募締切は23年1月20日。

金属マグネシウムへの理解と興味を深めてもらうイベントで、独創性あるアイデアの試作品や製品デザインなどを募集している。要領は次の通り。

(1) 製作部門＝マグネシウムの特性を応用した製品の試作品や設計図・デザイン図。審査基準は、実際に試作を行っていることやマグネシウムの特性を理解して設計・意匠に活用しているか、作品自体や作品を選択した理由の独創性や、製品化が可能か。

(2) デザイン部門＝マグネシウムの特性を応用した製品のデザイン図、設計図。審査基準は、特性を理解して設計・意匠に活用しているか、デザイン図・設計図・基本的な計算などの明確さ、実現の可能性と独創性。

〈表彰〉本賞：賞状▷副賞：製作部門＝1席10万円、2席5万円、3席3万円、その他の賞1万円/デザイン部門＝1席5万円、2席2万円、その他の賞1万円

〈問合せ〉協会（東京都中央区）電話03-3243-0280。

鋳物用銅合金地金

特殊銅合金各種製造
砲金くず・ラジエーターくず等



角丁原料全般買受け

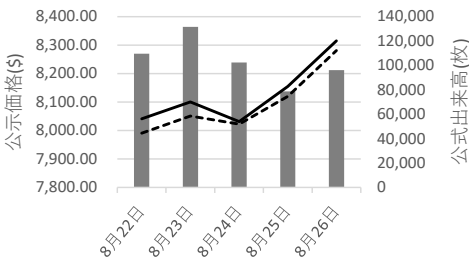
京和ブロンズ株式会社

京都府久世郡久御山町佐山新開地314

電話 0774-43-6700(代表)

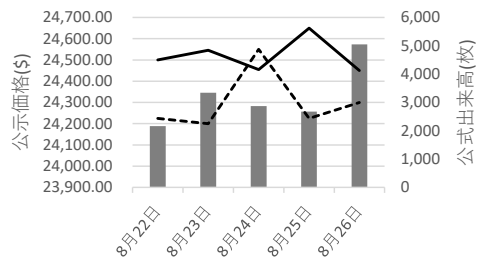
LME公式値週間推移 8月22日～8月26日(現地)

LME銅AG



出来高 直物 先物

LME錫HG



出来高 直物 先物

※ 8月26日の出来高は速報値です。



住友電工、JTOWERなど (060)

人生100年時代 持続的交通社会実現へ

～交通インフラDX推進コンソーシアム設立～

住友電気工業株式会社(井上治社長)や株式会社JTOWER(田中敦史社長)など4社がこのほど、大口敬・東京大教授と植原啓介・慶應義塾大教授の協力を得て、産学官連携による「交通インフラDX推進コンソーシアム」を設立した。

人・モビリティ・インフラが協調する安全安心・持続的な交通社会の実現に向け、交通信号機の活用による、5Gネットワークを軸とした柔軟性・拡張性ある新たなDX基盤やアプリケーションを社会実装するため検討・対外活動を進める。

他の2社は、日本信号株式会社(塚本英彦社長)、日本電気株式会社(森田隆之社長兼CEO)。

コンソーシアムメンバーは、会長＝大口氏 ▷副会長＝植原氏 ▷特別顧問＝村井純氏(慶應義塾大) ▷幹事会員(6社)＝自動車メーカー、インフラシェアリング事業者、交通管制ベンダー、システムベンダーなど ▷正会員(6法人)＝交通管制ベンダー、シンクタンク、信号工事関連団体など ▷準会員(7法人)＝通信事業者、システムベンダーなど ▷オブザーバー(3省庁、4法人)＝関連省庁、自動車・ITS関連団体など。

具体的には、インフラ普及やアプリケーションの社会実装に向けた調査・研究、情報発信・広報活動、技術的な要件検討、ガイドライン案の取りまとめ、また、関係府省庁や団体、大学等との協議なども踏まえた関係機関などへの提言を行う。

設立の背景

2019年度から3か年にわたり行った官民研究開発投資拡大プログラム(PRISM)事業で、交通信号機を5G基地局の設置場所として活用するとともに、5Gを用いた交通信号機の集中制御化などを目的とした技術や制度の検討を進めてきた。さらに、交通信号柱を交差点における貴重な公共アセットと位置づけ、ここに5Gネットワーク機器や各種センサを取り付け、得られた信号情報、センサデータなどの活用による社会課題解決の可能性についても検証してきた。

プロジェクトは2021年度末で一定の成果を上げて終了したが、今後、社会実装を進めていくためには引き続き中長期的な観点でニーズの深掘りを進め、技術要件、制度・運用面など実現方法や事業性の検討などを進める必要性がありコンソーシアムを立ち上げ活動を引き継ぐことにした。

コンソーシアムの活動内容

交通インフラのDX推進に向け、普及促進委員会と技術検討委員会を構成し、次の通り活動を行う。

〈普及促進委員会〉

- ・各テーマの事業化、普及促進に向けた検討・提言取りまとめ
- ・国際動向や関連施策の調査、関係性の定義
- ・関係省庁・自治体との調整・連携



交通インフラDX推進コンソーシアムの概略

〈技術検討委員会〉

- ・スムーズな交通インフラのDX推進に向けた技術的な要件検討、ガイドライン案の取りまとめ
- ・制度面などの諸課題の整理と提言の取りまとめ

具体的内容

1)柱の高度化：

- ・柱の高度化に向けた要件の検討、ガイドライン案の作成
- ・制度面などの諸課題の整理と提言の検討

2)交通管制・信号情報連携

- ・交通管制・信号情報連携の要件検討、ガイドライン案の作成
- ・制度面などの諸課題の整理と提言の検討

3)データ利活用ニーズへの対応

- ・交差点などの公共空間デジタル化により、新たに得られるデータ利活用ニーズの深掘り
- ・データの利活用ニーズに対応したアプリケーション、プラットフォームの要件検討、ガイドライン案の作成
- ・制度面などの諸課題の整理と提言の検討

入会希望の方へ

コンソーシアムは取り組みに賛同して参画する企業・団体を増やしていく。入会を希望する企業・団体は、ウェブサイトを通じて申し込む。規約など詳細もサイトで確認：
<https://www.cdx-traffic.org/>。

住友電工は、道路交通情報を活用していく「プローブ情報活用サービスの実証実験」に参画しており、実験は全国に拡大されている。

一般財団法人道路交通情報通信システムセンター(VICSセンター)が行っており、「プローブ情報」と呼ばれる道路を走行する多くの車から得られる、位置、速度、通過時刻など走行データを利用して交通情報・混雑状況を生成、感知器からの道路交通情報を補完補強してカーナビに提供するもの。

従来の道路交通情報は、主に道路に設置された感知器から収集した情報をもとに作られており、感知器が無い道路の交通情報を提供できないのが課題となっている。

故銅市況

前週末27日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の8,155.00ドルより160.00ドル高の8,315.00ドル。直物の終値は、前営業日の8,167.00ドルより21.25ドル高の8,188.25ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の8,120.00ドルより160.50ドル高の8,280.50ドル。3か月物の終値は、前営業日の8,129.00ドルより31.50ドル高の8,160.50ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の9月限は、前営業日の369.90セントより0.20セント安の369.70セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の10月限は、前営業日の6万2,620元より720元高の6万3,340元。

週明け29日の東京為替市場TTSレートは、前週末の137.76円より1.58円の円安ドル高、1ドル=139.34円。27日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は8,315.00ドル。この値と29日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前週末116万1,000より3万5,000円高の119万6,000円。この日、電気銅建値は117万円に据え置かれた。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円) (8月26日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が902~907、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは867~872、並銅は832~842、込銅（高品位=約97%）は822、セバは706~711。コーベルは要り用筋で647、それ以外は632ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋657、それ以外627~637どころの値頃。並青銅鋳物削粉は728~733どころ。

小口市市中相場（1トン前後）では、ピカ線が882~902、上銅新くずが847~867、普通上銅が822~842、2号銅線が814~834、並銅が812~832、込銅（94-97%）が760、込銅（90-93%）が762、下銅が431~481、セバが671~706、コーベルが587~632、黄銅棒材が582~627、黄銅削粉が577~622、黄銅ラジが542~550、交叉ラジが474~531、黄銅銅鋳物が475~482、送りが267~286、上青銅鋳物が725~745、並青銅鋳物が705~720、上青銅鋳物削粉が720~740、並青銅鋳物削粉が695~715どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区（8月後半）

2S=215円~235円、63S=199円~250円、アルミホイール(1P)=111円~225円、ビス付サッシ=77円~86円、エンジンコロ=100円~108円、込合金(機械鋳物)=83円~91円、缶プレス(ソフト)=56円~66円。

関西地区（8月後半）

2S=197円~200円、63S=200円~235円、印刷版=190円~193円、アルミホイール(1P)=176円~186円、ベースメタル=144円~148円、機械鋳物=86円~89円、ダライ粉=65円~68円、ビス付サッシ=83円~98円、缶プレス=73円~78円。

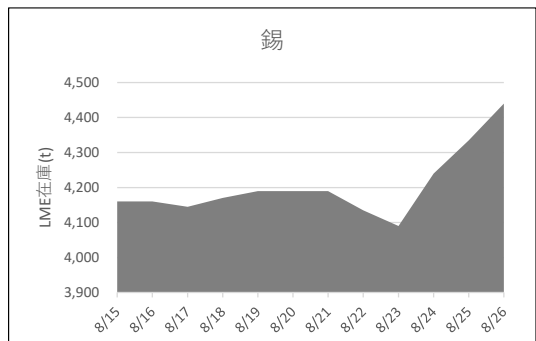
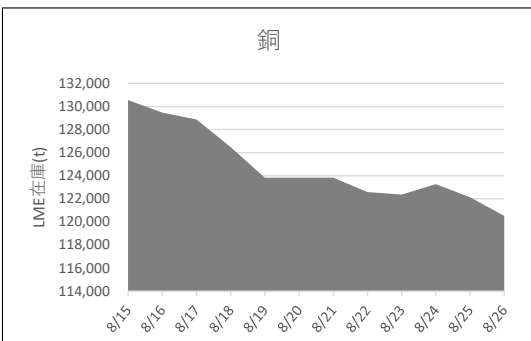
為替動向

26日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで上昇。16時、前日と比べ0.0030ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=1.0010ドル~1.1020ドルで推移した。インフレ見通しの悪化からECBの9月理事会で0.75%の利上げを議論するとの見方が濃厚になり欧州債利回りが上昇、ユーロ買いドル売りが優勢になった。英ポンドは対ドルで下落。同じく0.0030ドルのポンド安ドル高、1ポンド=1.1790ドル1.1800ドルで推移した。この日、英国のガス電力市場監督局は10月からエネルギー価格の上限を引き上げると発表。景気を圧迫するとの懸念からポンド売りドル買いが優勢になった。

26日のニューヨーク外国為替市場で円相場は反落した。前日と比べ1.15円の円安ドル高、1ドル=137.60円~137.70円で取引を終えた。26日、FRBのパウエル議長がジャクソンホール会議で「（インフレ抑制のため）FRBの政策手段を力強く使う」と金融引き締めが長期化するとの見通しを明らかにし、ドルが主要通貨に対して買われた。円は一時137.75円と7月22日以来の安値を付けた。

29日早朝の東京外国為替市場で円相場は下落。8時30分、前週末17時と比べ1.04円の円安ドル高、1ドル=138.05円~138.06円で推移した。一時は138.20円近辺と約1か月ぶりの安値を付けた。26日、ジャクソンホール会議の講演でFRBのパウエル議長が「やり遂げるまでやり続けなければならない」などと述べ景気よりもインフレ抑制を重視する姿勢を示し円売りドル買いが優勢になった。円は対ユーロでも下落。同じく0.56円の円安ユーロ高、1ユーロ=137.21円~137.23円で推移した。

LME認定倉庫在庫推移 8月15日~8月26日(現地)





LME銅相場は続伸 直物終値は8,188.25ドル
 COMEX銅相場はまちまち SHFE銅相場は反発
 LME非鉄相場は総じて堅調 亜鉛は今月約10%高



27日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、8月26日入電の8,155.00ドルより160.00ドル高の8,315.00ドル。2営業日の続伸で3.53%高。この週3.28%の上伸。8月に入って6.60%の上伸。3か月物の前場売値は、8月26日入電の8,120.00ドルより160.50ドル高の8,280.50ドル。2営業日の続伸で3.22%高。この週3.03%の上伸。8月に入って6.27%の上伸。LME公認倉庫の銅在庫は、現地8月25日の12万2,125トンより1,600トン減の12万0,525トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、8月限が、8月26日入電の371.05セントより0.10セント高の371.15セント。2営業日の続伸で1.39%高。この週0.76%の上伸。8月に入って3.56%の上伸。中心限月に当たる9月限は、8月26日入電の369.90セントより0.20セント安の369.70セント。反落して0.05%安。この週0.89%の上伸。8月に入って3.46%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、9月限が、8月26日入電の6万2,970元より760元高の6万3,730元。反発して1.21%高。この週2.38%の上伸。8月に入って6.80%の上伸。中心限月に当たる10月限は、8月26日入電の6万2,620元より720元高の6万3,340元。反発して1.15%高。この週2.51%の上伸。8月に入って6.63%の上伸。

錫はまちまち

LME錫相場の前場売値は、直物が、8月26日入電の2万4,650.00ドルより200.00ドル安の2万4,450.00ドル。反落して0.81%安。この週2.00%の下落。8月に入って0.18%の上伸。3か月物の前場売値は、8月26日入電の2万4,225.00ドルより75.00ドル高の2万4,300.00ドル。反発して0.31%高。この週1.42%の下落。8月に入って横ばい。LME公認倉庫の錫在庫は現地8月25日の4,335トンより105トン増の4,440トン。

鉛もまちまち

LME鉛相場の前場売値は、直物が、8月26日入電の1,997.00ドルより0.50ドル高の1,997.50ドル。2営業日の続伸で2.02%高。この週3.50%の下落。8月に入って1.26%の下落。3か月物の前場売値は、8月26日入電の1,999.00ドルより2.00ドル安の1,997.00ドル。反落して0.10%安。この週3.48%の下落。8月に入って1.33%の下落。LME公認倉庫の鉛在庫は現地8月25日の3万8,100トンより125トン減の3万7,975トン。

亜鉛は続伸

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、8月26日入電の3,622.00ドルより56.00ドル高の3,678.00ドル。3営業日の続伸で4.49%高。この週4.13%の上伸。8月に入って9.76%の上伸。3か月物の前場売値は、8月26日入電の3,544.00ドルより54.00ドル高の3,598.00ドル。3営業日の続伸で4.12%高。この週3.24%の上伸。8月に入って10.30%の上伸。LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地8月25日の7万7,125トンより75トン減の7万7,050トン。

アルミも続伸 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、8月26日入電の2,442.50ドルより52.50ドル高の2,495.00ドル。2営業日の続伸で3.01%高。この週5.01%の上伸。8月に入って1.75%の上伸。3か月物の前場売値は、8月26日入電の2,427.50ドルより58.00ドル高の2,485.50ドル。2営業日の続伸で2.96%高。この週4.72%の上伸。8月に入って1.95%の上伸。LME公認倉庫のアルミ在庫は現地8月25日の28万0,125トンより万2,100トン減の27万8,025トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、8月26日入電より横ばいの1,760.00ドル。この週横ばい。8月に入って横ばい。3か月物の前場売値は、8月26日入電より横ばいの1,760.00ドル。この週横ばい。8月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、8月26日入電より横ばいの2,325.00ドル。この週1.69%の下落。8月に入って2.96%の下落。3か月物の前場売値は、8月26日入電より横ばいの2,325.00ドル。この週1.69%の下落。8月に入って2.92%の下落。

ニッケルは反発

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、8月26日入電の2万1,250.00ドルより260.00ドル高の2万1,510.00ドル。4営業日ぶりの反発で1.22%高。この週0.30%の下落。8月に入って2.45%の下落。3か月物の前場売値は、8月26日入電の2万1,400.00ドルより160.00ドル高の2万1,560.00ドル。4営業日ぶりの反発で0.75%高。この週0.46%の下落。8月に入って2.11%の下落。LME公認倉庫のニッケル在庫は現地8月25日の5万5,074トンより228トン減の5万4,846トン。



LME公示価格(US\$)／8月26日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	8,315.00	24,450.00	1,997.50	3,678.00	2,495.00	1,760.00	2,325.00	21,510.00
	前営業日比	160.00	▲ 200.00	0.50	56.00	52.50	0.00	0.00	260.00
	週間増減比	3.28%	▲ 2.00%	▲ 3.50%	4.13%	5.01%	0.00%	▲ 1.69%	▲ 0.30%
先物	公示価格	8,280.50	24,300.00	1,997.00	3,598.00	2,485.50	1,760.00	2,325.00	21,560.00
	前営業日比	160.50	75.00	▲ 2.00	54.00	58.00	0.00	0.00	160.00
	週間増減比	3.03%	▲ 1.42%	▲ 3.48%	3.24%	4.72%	0.00%	▲ 1.69%	▲ 0.46%

海外非鉄金属相場

(8月27日 入電・現地 8月26日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金) and rows for current prices, previous day prices, and high/low prices.

Table for 北米特殊アルミ合金 (North American Special Aluminum Alloy) with price and high/low data.

Table for ニッケル (Nickel) with price and high/low data.

NYコメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table for NY Comex market with columns for metal types and rows for 8-month, 9-month, 10-month, 11-month, 12-month limits, and daily price changes.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table for 採算価格 (Cost Price) with columns for metal types and rows for current prices and price changes.

フリー・マーケット

米国生産者価格 (地金)

Table for US Producer Prices (Silver) with prices for EH and HH grades.

NY相場

Table for NY Market (Copper/Bond) with prices for 2# copper wire.

ロンドン相場 (ドル)

Table for London Market (Dollars) listing various metals and their prices.

KLTM錫 (MYR/KG、出来高トン)

Table for KLTM Tin (MYR/KG) with prices for 26 and 29 days.

LME在庫 (トン)

Table for LME Inventory (Tons) listing stocks for copper, tin, lead, zinc, and aluminum.

上海在庫 (トン)

Table for Shanghai Inventory (Tons) listing stocks for copper, aluminum, zinc, and nickel.

LMEプレマーケット (ドル)

Table for LME Pre-market (Dollars) listing prices for copper, tin, lead, zinc, and aluminum.

上海相場

Table for Shanghai Market (Tons) listing prices for copper, aluminum, zinc, and nickel.

*29日のKLTMは取引がありません。現地29日のロンドン市場は休場です。

Table for 為替相場 (Exchange Rates) with columns for LME (円ベース/キロ), COMEX, and 上海 (元・円=20.30).

非鉄金属製品相場

(8月29日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	1480	1415	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	1530	1465	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 55~57
銅大板2×1×2	1610	1615	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 98~101
銅管(ベース)	1600	1615	鉛板1.5ミリ	555	555	3C×1.6 102~105
水道用管(m当たり)13ミリ	1510	1525	鉛線3ミリ	450	450	3C×2.0 149~152
銅棒25ミリ	1390	1385	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	1445	1430	アルミ箔0.007ミリ	1105	1065	1.6mm ◆30.5~◆32.4
銅線0.9ミリ	1470	1445	〃 小板1ミリ	740	695	5.5sq ◆83.8~◆89.1
銅帯6×50	1400	1385	〃 大板1ミリ	720	685	14sq ◆207~◆220
銅平角線	1670	1615	〃 5052板	775	735	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	1275	1255	〃 6061板	1325	1285	600V 3C×38 ◆1580~◆1376
〃 0.3ミリ	1305	1285	〃 2017板	1230	1295	600V 3C×60 ◆2430~◆2585
黄銅大板2×1×2	1425	1435	〃 線3ミリ	725	685	600V 3C×100 ◆4082~◆4340
黄銅管	1700	1740	〃 快削棒50ミリ	940	900	6kV 3C×38 ◆2566~◆2723
復水器用黄銅管	1670	1710	〃 合金棒50ミリ(17S)	925	880	6kV 3C×60 ◆3572~◆3791
黄銅棒快削25ミリ	1045	1090	〃 合金棒50ミリ(56S)	880	840	CVV (関西-関東)
六角棒	1075	1120	貴金属(一般小口向け)			3C×2 ◆125~◆128
四角棒	1105	1150	白金(グラム)	◆4276		4C×2 ◆168~◆172
鍛造用	1085	1130	パラジウム(グラム)	◎10785		6C×2 ◆237~◆243
ネーパル	1185	1230	金(グラム)	◎8537		7C×2 ◆271~◆278
高力	1185	1230	銀(キログラム)	◆95370		合金鉄 6月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	1450	1440	レアメタル輸入価格	6月通関 (CIF)		フェロマンガン2%以上炭素含有 276
黄銅平角線ロール仕上	1650	1650	金属ケイ素(99.99%未満)	502		〃 その他 373.3
黄銅条1.5×100	1270	1275	モリブデン酸化物	4055		フェロシリコン55%以上 313
リン青銅板一般用1.0ミリ	2470	2660	タンタル	59923		フェロクロム4%以上炭素含有 282.2
〃 バネ用0.3ミリ	2720	2920	マグネシウム	627		フェロモリブデン純分60%以上 4030
リン青銅棒25ミリ	2630	2840	コバルト	10887		フェロバナジウム 4593
リン青銅線3ミリ	2930	3140	インジウム	28162		フェロニッケル33%未満 851.5
洋白板一般用1.0ミリ	3480	3630				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3650	3810				

減摩合金	8月16日改定	銅合金地金	8月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	4590	BC 1種	1210
2種	4465	2種	1530
3種	4335	3種	1615
4種	3810	6種	1295
5種	3635	7種	1425
7種	1330	YBSC 3種	1085
8種	1170	LBC 3種	1560
9種	1000	PBC 2種	1635



https://home.nikkankinzoku.co.jp/

非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(8月29日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		41,000 ~ 43,000(1)	
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場		
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値
1 号 銅 線	1050	1047	電 気 銅	◎ 1146	◎ 1141	◎ 1148	◎ 1143	山元建値 電気銅	1170(26) 金 7,716(29)
2 号 銅 線	1008	—	電 気 亜 鉛	530	524	530	524	() 実施日 電気鉛	339(23) 銀 85,020(29)
上 銅 (新 切)	1021	1014	蒸 留 亜 鉛	518	512	518	512	電気亜鉛	559(26) 錫(99.99%) 4,800(1)
雑 ナ ゲ ッ ト	880	878	再生ダイカスト亜鉛2種	449	443	449	443		
並 銅	963	943	再 生 亜 鉛 (98%)	392	386	392	386		
下 銅	944	914	電 気 鉛	311	308	311	308		
銅 削 粉	938	917	再 生 鉛 1 号	294	284	292	287		
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	299	295	297	293		
新 切 黄 銅 セ バ	829	825	錫 1 号	3600	3550	3600	3550		
コ ー ベ ル	796	783	ア ン チ モ ン	1950	1900	1950	1900		
黄 銅 棒 地	780	771	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	3150	3100	3150	3100		
黄 銅 削 粉	774	767	コ バ ル ト	8200	7900	8200	7900		
並 黄 銅	627	639	セ レ ニ ウ ム	2900	2700	2900	2700		
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	600	584	ビ ス マ ス	1350	1250	1350	1250		
交 叉 ラ ジ エ タ ー	578	597	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550		
黄 銅 鑄 物	632	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	500	480	500	480		
山 送 り (55%)	355	—	ア ル ミ 地 金 99.70 %	◎ 393	◎ 389	◎ 395	◎ 391		
上 青 銅 鑄 物	814	—	ア ル ミ 二 次 地 金 99 %	305	300	305	300		
並 青 銅 鑄 物	812	791	〃 90 %	263	258	263	258		
上 青 銅 鑄 物 削 粉	807	—	ア ル ミ 二 次 合 金 ADC12	417	412	420	415		
並 青 銅 鑄 物 削 粉	797	779	鑄 物 用 C2BS	442	437	444	439		
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	1037	青 銅 合 金 地 金 3 種	1590	1580	1640	1630		
〃 (鑄 物)	928	—	〃 6 種	1280	1270	1320	1310		
リ ン 青 銅 削 粉	846	827	ハ ン ダ 錫 60 %	3030	2990	3050	3020		
新 切 洋 白 (電 子 材)	858	834	〃 50 %	2620	2570	2640	2610		
新 切 亜 鉛	278	278	〃 40 %	2270	2210	2225	2195		
ダ イ カ ス ト く ず	243	243	減 摩 合 金 2 種	4430	4400	4435	4405		
亜 鉛 ド ロ ス	221	232	〃 4 種	3775	3750	3780	3750		
上 鉛	142	140	〃 7 種	1310	1260	1310	1260		
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	25	25	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8 ス テ ン レ ス 新 切		75	75		
活 字 鉛	127	124		〃 ダ ラ イ 粉		60	60		
新 切 ア ル ミ 1 級	237	239		高 耐 食 ス テ ン レ ス SUS316		210	210		
新 切 サ ッ シ 1 級	237	237		耐 熱 ス テ ン レ ス SUS310		365	365		
新 切 合 金 1 級	222	217		13 ク ロ ー ム 新 切		17	24		
機 械 鑄 物 1 級	150	155		ハ イ ス 9 種		220	220		
ピ ス 付 サ ッ シ P	173	170							
合 金 削 粉 P	95	100							
込 ガ ラ P	90	92							
カ ン ・ バ ラ	160	161							



非鉄金属材料相場面
PW:KINZOKU2208